

平成5年度 和歌山県文化奨励賞

さか い とし ゆき
酒 井 敏 行

住 所：京都府京都市

出 身 地：和歌山県有田郡湯浅町

生 年：昭和28年

◎業績及び経歴

昭和55年京都府立医科大学卒業後、同大学公衆衛生学教室入局。昭和61年大学院卒業後医学博士を取得。昭和63年ハーバード医科大学眼科学教室ダテウス・ドライジャ教授研究室に留学。平成3年帰国する。

多くの臓器の発癌抑制に関与する代表的癌抑制遺伝子である網膜芽細胞腫遺伝子のプロモーター構造及びその不活性化機構の研究を通じて、網膜芽細胞腫遺伝子が異常になり発癌を起こす新しいメカニズムを新たに解明することに成功された。

この研究は、新しい癌の診断、体質診断の方法論を確立した点で注目され、同時に新しい癌の治療法の開発につながる可能性があると考えられている。癌という社会的な問題に対する影響及び今後の治療に効果を期待させる研究の功績は医学の振興発展に大いに寄与している。